

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う景況調査結果報告書

「新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う景況調査」は、牧之原市商工会が、牧之原市商工会員企業1,551事業所に対し、アンケート調査を実施。各事業所の実態に応じた各種対応策を検討するため、景況調査をまとめ報告する。

【実施日】	令和2年4月3日～4月15日
【対象者】	牧之原市商工会会員事業所
【対象者数】	1,551 事業所
【回答者数】	263 事業所

調査結果の内容

事業所全体では、約6割の事業所で売上減少の影響が出ている。売上の減少率は、50%以上減少している事業所が約2割程度、30～50%減少が約1.5割と大幅に売上が減少している事業所も多数見受けられる。
売上回復の見通しは、9割以上が見通し不明と回答しており、景気回復の目途が立っていないことがわかる。
資金繰り状況は、約2割の事業所で資金繰りに困っている又は融資を受けており、事業者の資金確保が課題となることが分かった。

業種別の調査結果

「卸小売業」: 売上に影響が出ていない事業所は約6割程度ある。売上減少が30%以上の事業所は全体の1割程度であり、現在は大きな影響は出ていないが、卸売が中心の事業所で売上減少が見受けられる。

「製造業」: 約7割の事業所に売上減少の影響が出ている。5～20%の減少が全体の約半数を占めている。自動車メーカーの休業が今後に影響してくると予想される。

「建設業」: 売上に影響がない事業所は約8割あり、業種別で見ると建設業への影響は少ない。しかし、今後の設備投資減少、公共工事減少などの不安要素も多々ある。

「農業」: 売上に影響がない事業所は約半数である。お茶関連の事業者は、来月から影響が出る可能性がある。

「飲食業・宿泊業」: 約9割以上の事業所で売上減少の影響が出ており、全業種の中で大きな影響を受けている。減少率も30%以上減少している事業所が約7割あり、減少率も大きくなっている。

「サービス業」: 売上に影響が出ている事業所は約6割程度ある。30%以上売上減少している事業所の割合は約2.5割あり、売上減少が大きくなっている事業所もある。

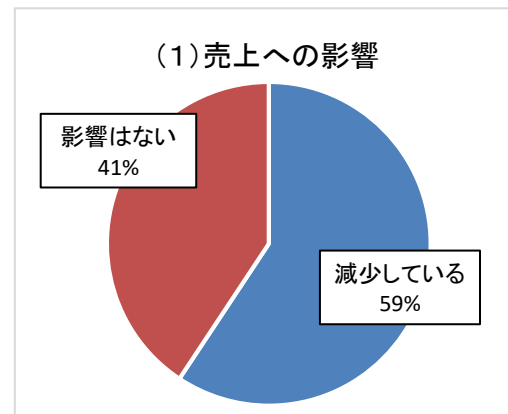
【景況調査回答者数】

業種	回答者数	回答者数合計	対象者数	回答率
卸小売業	53	264	1,551	17.02%
製造業	59			
建設業	54			
農業	9			
飲食業	26			
宿泊業	1			
サービス業	49			
その他	13			

1. 全業種の景況

(1) 売上への影響

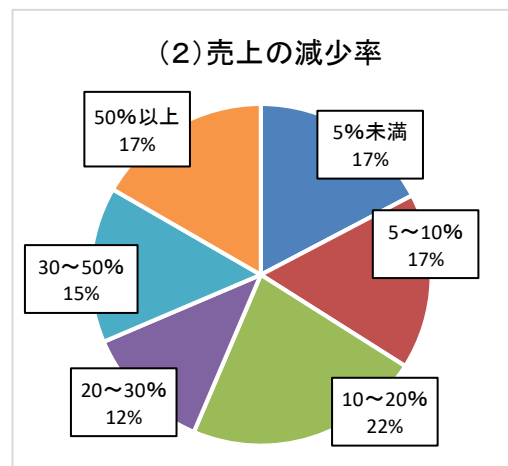
売上高	回答数	比率
減少している	156	59.1%
影響はない	107	40.5%



※以下、売上が減少していると回答した事業所のみ回答

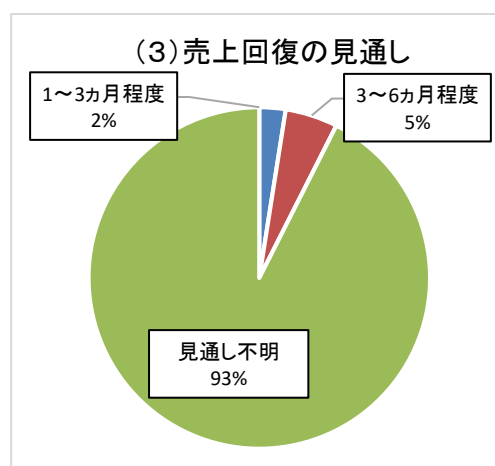
(2) 売上の減少率

減少率	回答数	比率
5%未満	27	17.3%
5~10%	26	16.7%
10~20%	35	22.4%
20~30%	19	12.2%
30~50%	23	14.7%
50%以上	26	16.7%



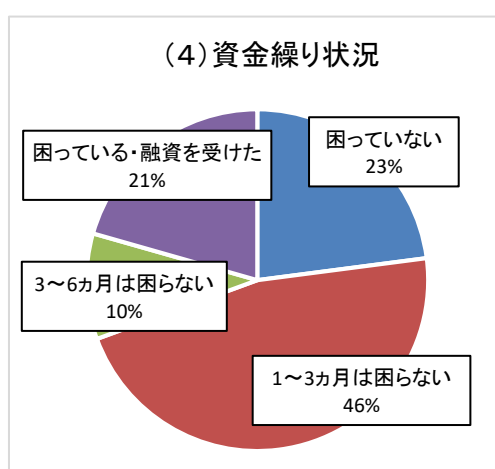
(3) 売上回復の見通し

	回答数	比率
1～3カ月程度	4	2.5%
3～6カ月程度	8	5.0%
見通し不明	149	92.5%



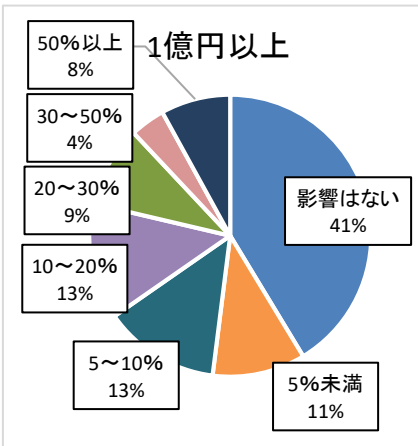
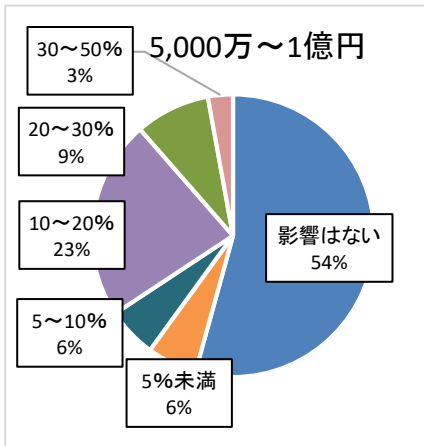
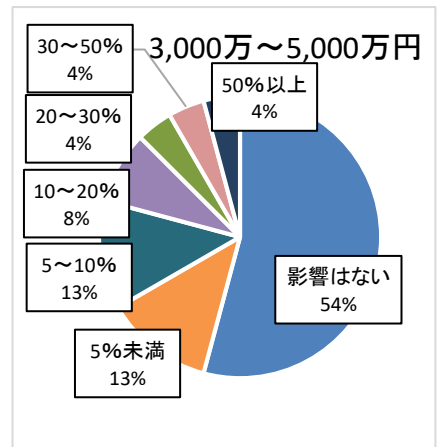
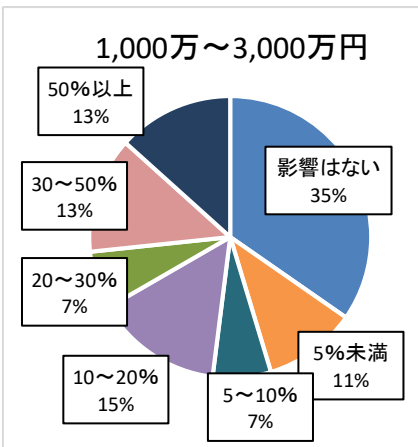
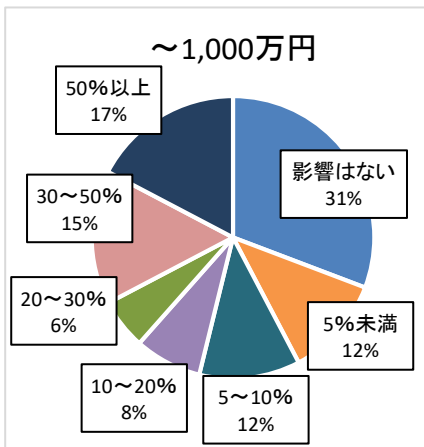
(4) 資金繰り状況

	回答数	比率
資金繰りには困っていない	39	22.9%
1～3カ月は困らない	79	46.5%
3～6カ月は困らない	17	10.0%
困っている融資を受けた	35	20.6%



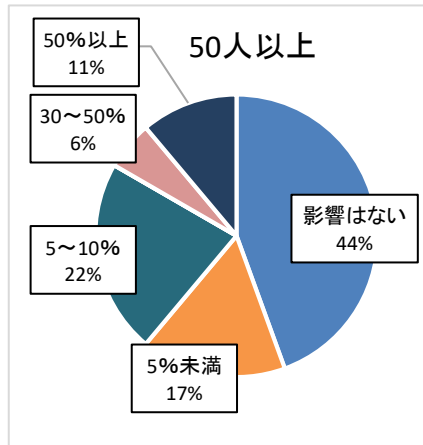
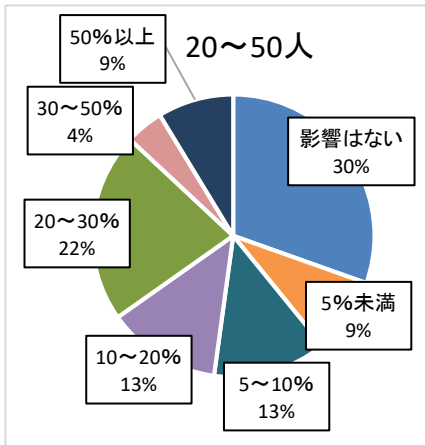
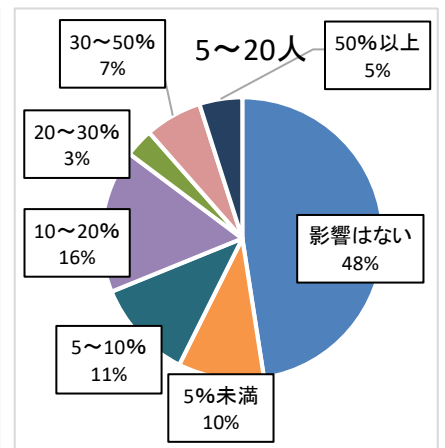
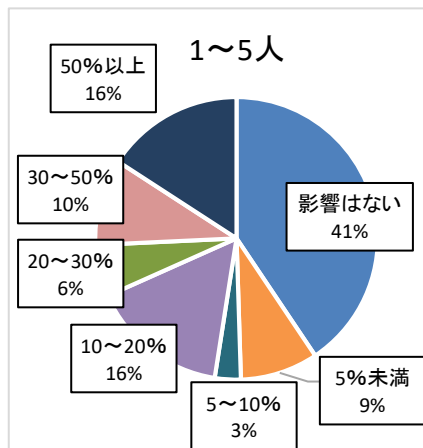
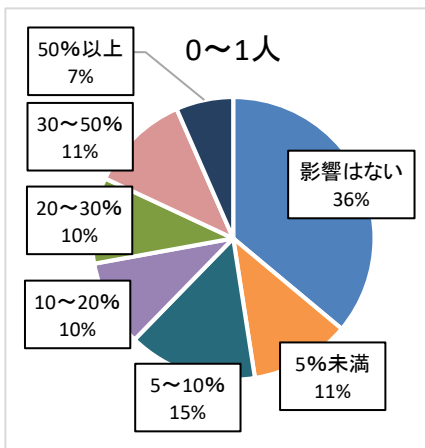
(5) 売上規模別減少率

売上規模	影響はない	5%未満	5~10%	10~20%	20~30%	30~50%	50%以上
~1,000万円	16	6	6	4	3	8	9
1,000万~3,000万円	26	8	5	11	5	10	10
3,000万~5,000万円	13	3	3	2	1	1	1
5,000万~1億円	19	2	2	8	3	1	0
1億円以上	31	8	10	10	7	3	6



(5) 従業員規模別減少率

売上規模	影響はない	5%未満	5~10%	10~20%	20~30%	30~50%	50%以上
0~1人	22	7	9	6	6	7	4
1~5人	41	9	3	16	6	10	16
5~20人	29	6	7	10	2	4	3
20~50人	7	2	3	3	5	1	2
50人以上	8	3	4	0	0	1	2

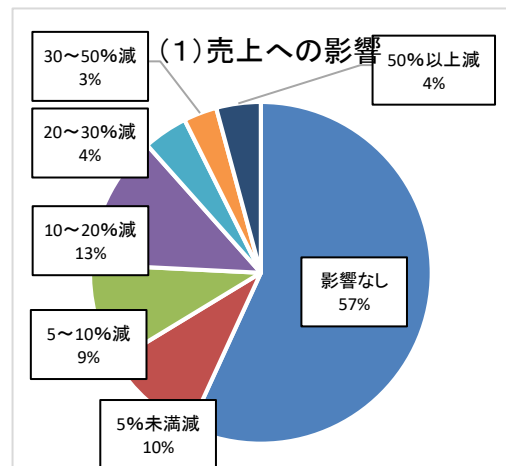


2. 業種別の景況

① 卸小売業

(1) 売上への影響

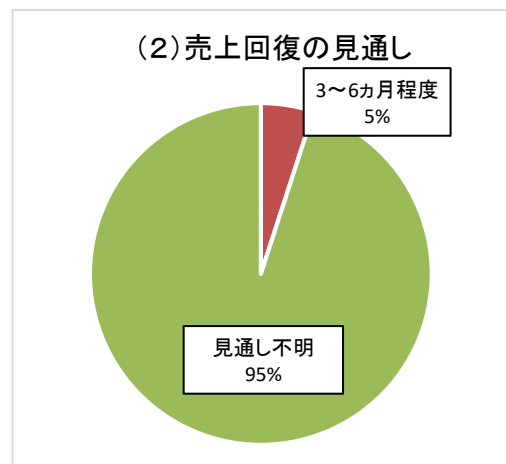
影響	回答数	比率
影響なし	54	56.8%
5%未満減	9	9.5%
5～10%減	9	9.5%
10～20%減	12	12.6%
20～30%減	4	4.2%
30～50%減	3	3.2%
50%以上減	4	4.2%



※以下、売上が減少していると回答した事業所のみ回答

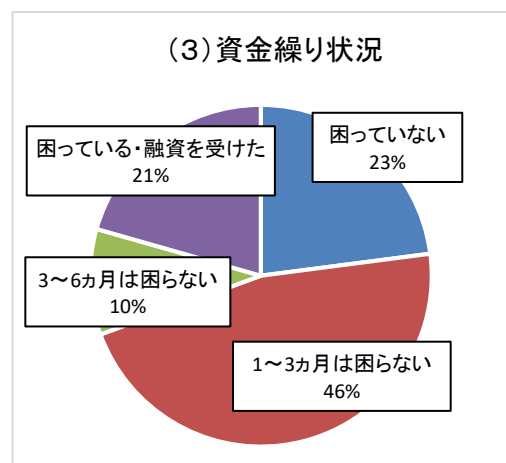
(2) 売上回復の見通し

	回答数	比率
1～3カ月程度	0	0.0%
3～6カ月程度	2	1.2%
見通し不明	38	23.6%



(3) 資金繰り状況

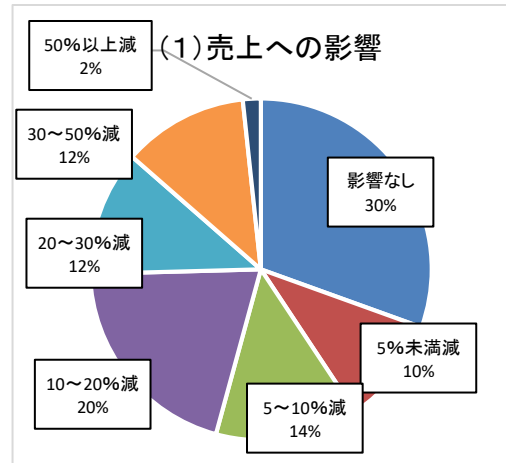
	回答数	比率
資金繰りには困っていない	9	5.3%
1～3カ月は困らない	21	12.4%
3～6カ月は困らない	3	1.8%
困っている・融資を受けた	8	4.7%



② 製造業

(1) 売上への影響

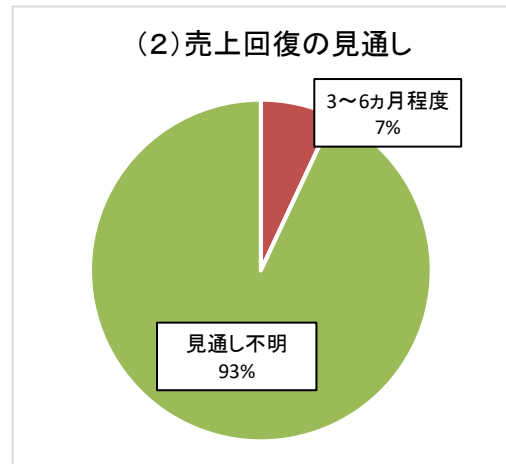
影響	回答数	比率
影響なし	18	30.5%
5%未満減	6	10.2%
5～10%減	8	13.6%
10～20%減	12	20.3%
20～30%減	7	11.9%
30～50%減	7	11.9%
50%以上減	1	1.7%



※以下、売上が減少していると回答した事業所のみ回答

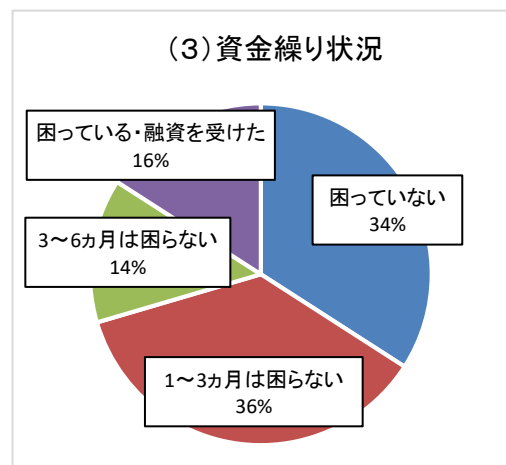
(2) 売上回復の見通し

	回答数	比率
1～3カ月程度	0	0.0%
3～6カ月程度	3	7.0%
見通し不明	40	93.0%



(3) 資金繰り状況

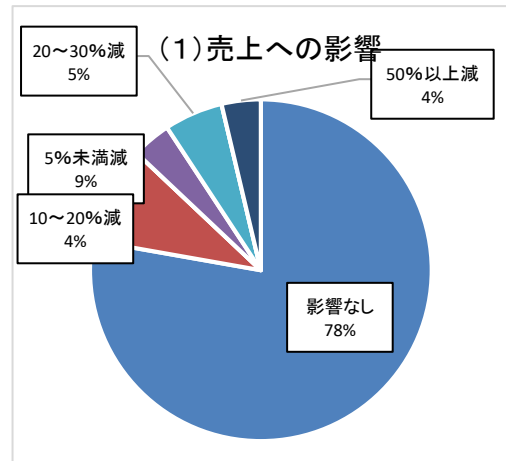
	回答数	比率
資金繰りには困っていない	15	34.1%
1～3カ月は困らない	16	36.4%
3～6カ月は困らない	6	13.6%
困っている融資を受けた	7	15.9%



③ 建設業

(1) 売上への影響

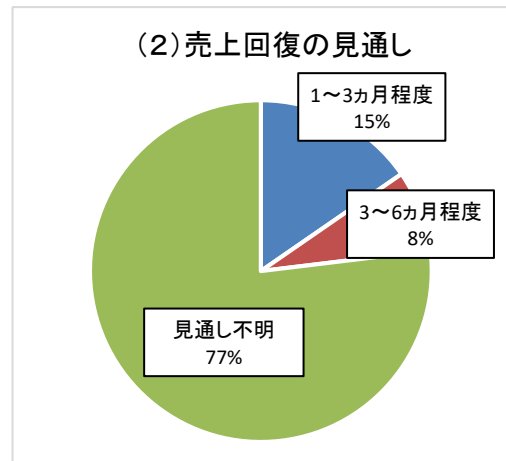
影響	回答数	比率
影響なし	42	77.8%
5%未満減	5	9.3%
5～10%減	0	0.0%
10～20%減	2	3.7%
20～30%減	3	5.6%
30～50%減	0	0.0%
50%以上減	2	3.7%



※以下、売上が減少していると回答した事業所のみ回答

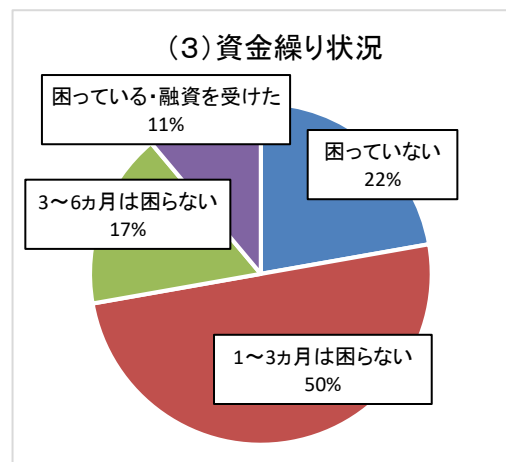
(2) 売上回復の見通し

	回答数	比率
1～3カ月程度	2	15.4%
3～6カ月程度	1	7.7%
見通し不明	10	76.9%



(3) 資金繰り状況

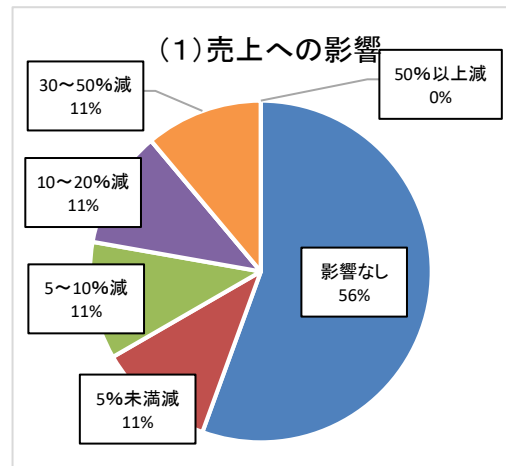
	回答数	比率
資金繰りには困っていない	4	22.2%
1～3カ月は困らない	9	50.0%
3～6カ月は困らない	3	16.7%
困っている融資を受けた	2	11.1%



④ 農業

(1) 売上への影響

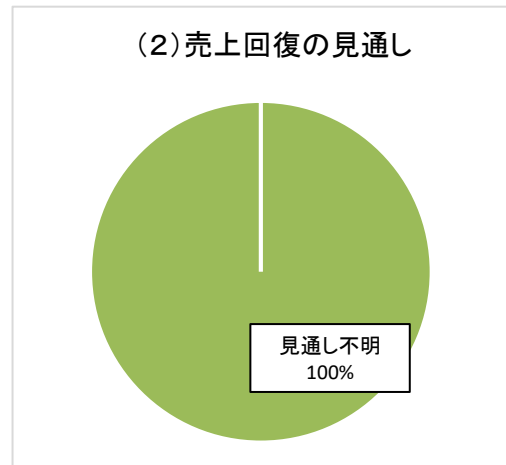
影響	回答数	比率
影響なし	5	55.6%
5%未満減	1	11.1%
5～10%減	1	11.1%
10～20%減	1	11.1%
20～30%減	0	0.0%
30～50%減	1	11.1%
50%以上減	0	0.0%



※以下、売上が減少していると回答した事業所のみ回答

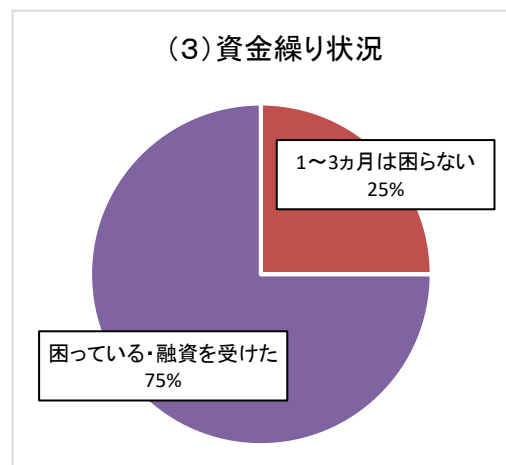
(2) 売上回復の見通し

	回答数	比率
1～3カ月程度	0	0.0%
3～6カ月程度	0	0.0%
見通し不明	4	100.0%



(3) 資金繰り状況

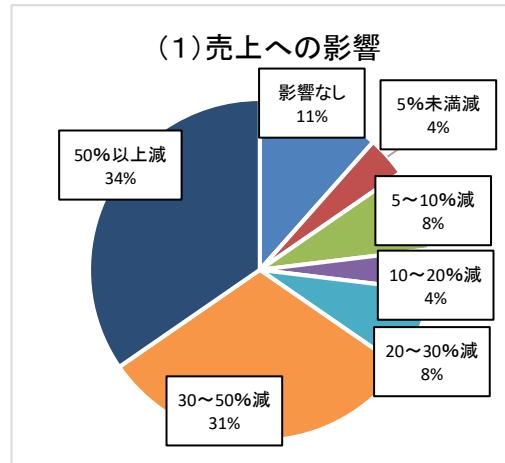
	回答数	比率
資金繰りには困っていない	0	0.0%
1～3カ月は困らない	1	25.0%
3～6カ月は困らない	0	0.0%
困っている・融資を受けた	3	75.0%



⑤ 飲食業

(1) 売上への影響

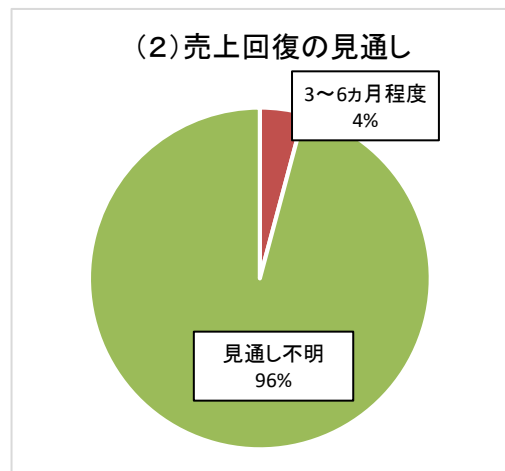
影響	回答数	比率
影響なし	3	11.5%
5%未満減	1	3.8%
5～10%減	2	7.7%
10～20%減	1	3.8%
20～30%減	2	7.7%
30～50%減	8	30.8%
50%以上減	9	34.6%



※以下、売上が減少していると回答した事業所のみ回答

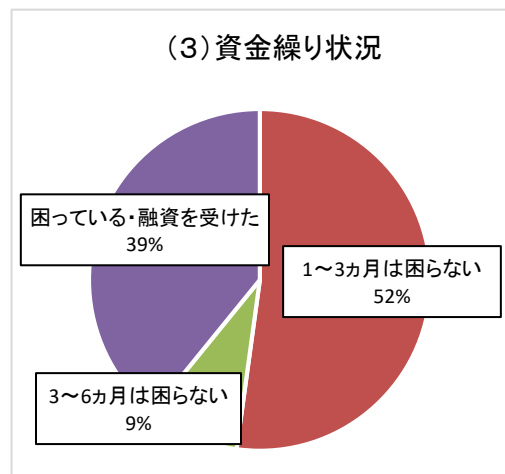
(2) 売上回復の見通し

	回答数	比率
1～3カ月程度	0	0.0%
3～6カ月程度	1	4.2%
見通し不明	23	95.8%



(3) 資金繰り状況

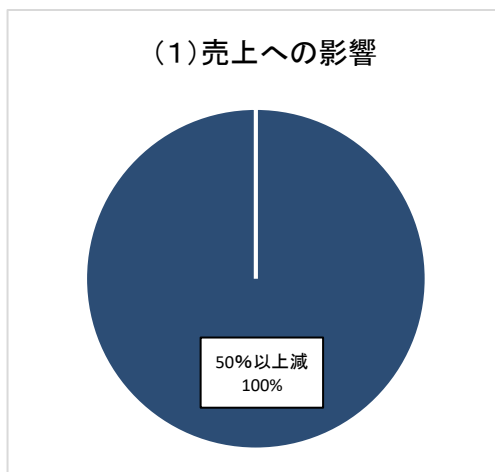
	回答数	比率
資金繰りには困っていない	0	0.0%
1～3カ月は困らない	12	52.2%
3～6カ月は困らない	2	8.7%
困っている・融資を受けた	9	39.1%



⑥ 宿泊業

(1) 売上への影響

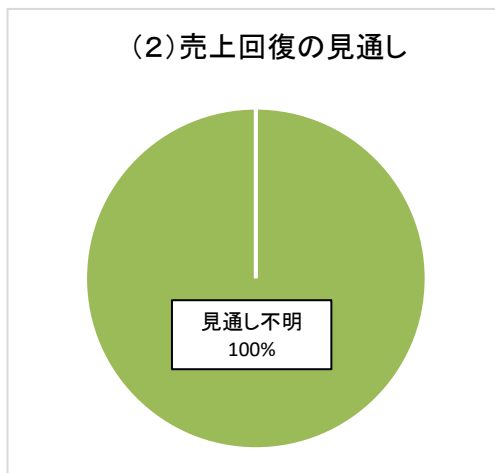
影響	回答数	比率
影響なし	0	0.0%
5%未満減	0	0.0%
5～10%減	0	0.0%
10～20%減	0	0.0%
20～30%減	0	0.0%
30～50%減	0	0.0%
50%以上減	1	100.0%



※以下、売上が減少していると回答した事業所のみ回答

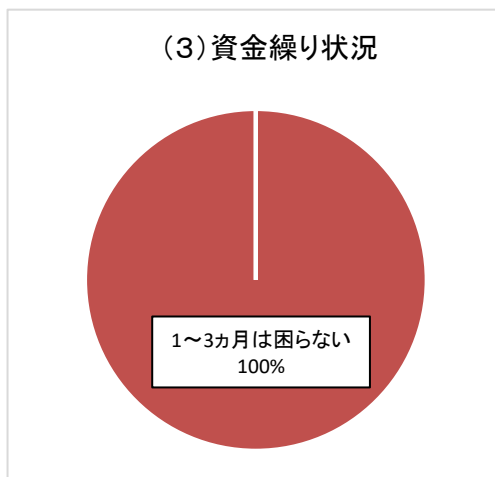
(2) 売上回復の見通し

	回答数	比率
1～3ヵ月程度	0	0.0%
3～6ヵ月程度	0	0.0%
見通し不明	1	100.0%



(3) 資金繰り状況

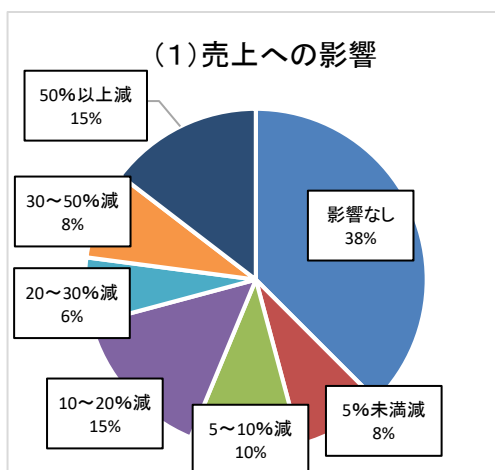
	回答数	比率
資金繰りには困っていない	0	0.0%
1～3ヵ月は困らない	1	100.0%
3～6ヵ月は困らない	0	0.0%
困っている融資を受けた	0	0.0%



⑦ サービス業

(1) 売上への影響

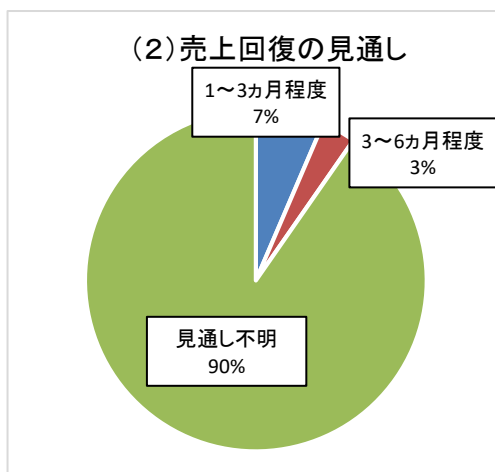
影響	回答数	比率
影響なし	18	18.9%
5%未満減	4	4.2%
5～10%減	5	5.3%
10～20%減	7	7.4%
20～30%減	3	3.2%
30～50%減	4	4.2%
50%以上減	7	7.4%



※以下、売上が減少していると回答した事業所のみ回答

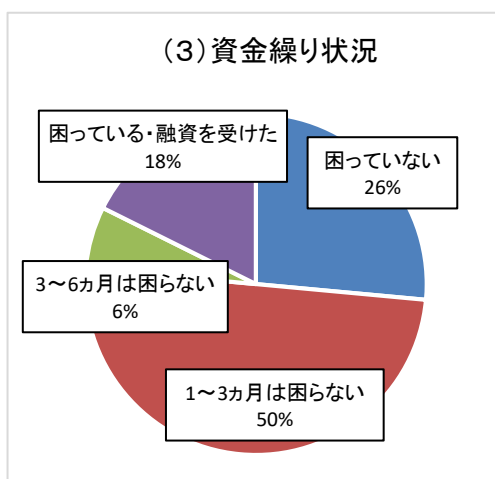
(2) 売上回復の見通し

	回答数	比率
1～3カ月程度	2	1.2%
3～6カ月程度	1	0.6%
見通し不明	28	17.4%



(3) 資金繰り状況

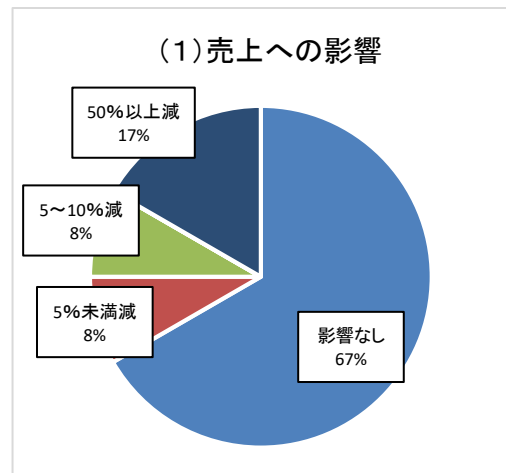
	回答数	比率
資金繰りには困っていない	9	5.3%
1～3カ月は困らない	17	10.0%
3～6カ月は困らない	2	1.2%
困っている融資を受けた	6	3.5%



⑧ その他

(1) 売上への影響

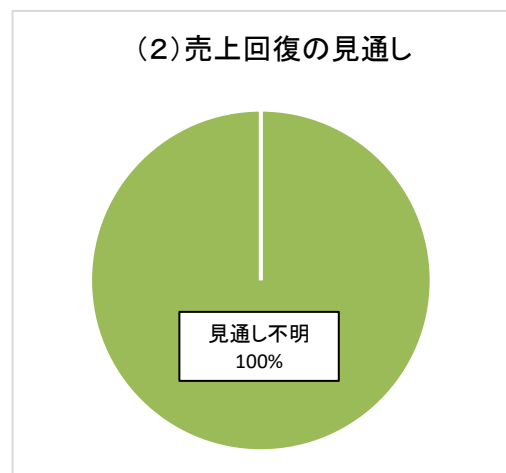
影響	回答数	比率
影響なし	8	8.4%
5%未満減	1	1.1%
5～10%減	1	1.1%
10～20%減	0	0.0%
20～30%減	0	0.0%
30～50%減	0	0.0%
50%以上減	2	2.1%



※以下、売上が減少していると回答した事業所のみ回答

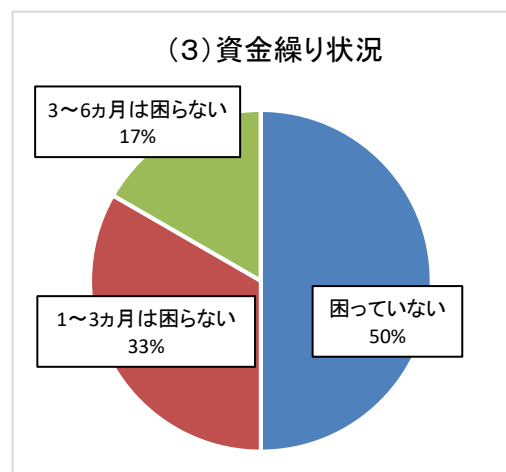
(2) 売上回復の見通し

	回答数	比率
1～3カ月程度	0	0.0%
3～6カ月程度	0	0.0%
見通し不明	5	3.1%



(3) 資金繰り状況

	回答数	比率
資金繰りには困っていない	3	1.8%
1～3カ月は困らない	2	1.2%
3～6カ月は困らない	1	0.6%
困っている融資を受けた	0	0.0%



3. その他、困りごと要望等

【卸小売業】

景気・市場への影響

お客様がかなり減っている。コロナがおさまっても、もとに戻るか。不安です。
生鮮品(野菜、肉類等)の価格高騰、但し高級品は下落(A5牛肉、高級魚)。
商品によって、メーカー欠品があり、即納品できないことが多い。

感染予防管理についての問題

従業員のプライベートの行動(県外への用事で東京・名古屋に出かけた)。
マスク不足で作業中の衛生管理不足の状態。

経営への影響

外国実習生の入出国が難しい。

保育園が休園になった場合は、売上が半減になる。
流通がストップした場合は、営業ができなくなる。

集客目的のセミナー企画ができない。

自営のため、2人の子供を保育園に行かせているのですが、このまま行かせていいのか不安です。
市や国の方で保育園の休園を促してもらわない限り、仕事のある身で、子供を在宅でみることもできず、この状況が続けるしかないので困っています。何かあってから店を閉めて、子供を休ませていけばよかったと後で後悔しないか、といつも葛藤しています。
小売業の店舗のこの状況でのあり方を教えていただきたいです。

売上減で困っているところに、コロナの影響でさらにこれから先、会社をめた方がいいか、経費はこれ以上削れないところまでの状況の中、冷静になって考え、少しの売上でももう少し様子を見ようかと思っています。

店の一部で晩酌程度のコップ酒を夕方5時から7時半頃まで営業していますが、店売り、飲食店、会合等の配達も減り、このままコップ酒を営業していいのか悩むところがあります。

【製造業】

景気・市場への影響

海外への生産委託量が減少(受注減少による)
自動車業界の落ち込みが厳しい。
斜陽産業なので先行きは不安です。

感染予防管理についての問題

コロナウィルス感染拡大状況の見通しが全く見えず、今後どのような状況になっていくか見当もつきません。

弊社の場合、製造業種でもあり、テレワークや在宅勤務は実質不可能です。
もし緊急事態宣言が発令された場合の製造業での対処方法を知りたいと思います。
新型感染症が社内で発生場合の対策とその後の事業継承。

経営への影響

現在の受注量がかかなり減少しており、今後の納品数は減る一方になる事が予想される。
経済が冷え込んでいる中で販路拡大も厳しい状況。

昨年の中米貿易に摩擦による売り上げ減少の為、昨年同期比での対策の場合、国等の対応策が適応できないケースが多く、今後の不安。

【建設業】

今後のへの影響

今後の方が心配。スズキ相良工場など設備投資として、今年度発注予定の工事も保留している。客先が影響を受けている。
公共工事も税収が見込めないののであてにならない。こんな時こそ公共の仕事も多数出してほしいのですが。

今現在は影響ないが、今後の取引には影響が出てくると思われる。
売上に対する見通しも不明です。

現在は影響はないが、将来には民間企業の設備投資の等の投資が少なくなると思われる。
税収が落ちて公共投資が少なくなるか心配。

今現在は、受注済み分の為、売上に影響は出てませんが、数か月後には、影響が出てくると思います。
現状では影響はありませんが、いつ出てもおかしくない状況です。その時の資金繰りが心配です。
半年から1年後に影響が出てくると思う。

6、7月に動き出す予定の現場が順調に動き始めるか心配している。

現在は影響はないが、将来には民間企業の設備投資の等の投資が少なくなると思われる。
税収が落ちて公共投資が少なくなるか心配。

4月までは売上への影響はありませんが、5月からは見通し不明となっています。

【農業】

今後のへの影響

これからお茶が始まって、どのように影響が出るかわからない。

お茶農家なので、4～5月の新茶時期を経過しないとわからないが、昨年の消費税増税で、GDPが－7.1%となり、そこへコロナ肺炎、オリンピック延期で、消費がかなり落ち込むことが考えられます。
今年はかなり大変な状況になると思います。

茶関係であり、農業、製造、小売とあり、今後の見通しがつかないが、茶価の低迷でコロナと両面で影響があると思いますので、資金面での相談があります。

【飲食業】

景気・市場への影響

仕入に苦労している、客の減少。

経営への影響

借入の返済をどのようにしたら良いか。
コロナがどこまで続くのか。特別融資は良いが、巻き直し不可能では、なにもならない。

3月までは少ないながらもこんなもんか程度でしたが、4月に入って落ち込みが激しい。
家賃の払いと同じく、ローンの払いが厳しい。

【サービス業】

景気・市場への影響

商品が入ってきにくい(入荷の見通しがつかない)
クレジットでの支払いのお客様が増え、現金収入が減った。

経営への影響

介護事業のため、いつ事業が行政により休止となるかわからず、休止となった場合、収入源がなくなるため、非常に不安です。
現在利用中の方も不安を抱えながらの利用となっています。

施設が老朽化して、内装や倒壊の心配をしている。
柱看板を改修したいが、ローン等が残っている上、回収後の営業収入が改善するか不安が多く有り、困っている。後継者もない為、更に行動に移せない。

レッスン会場が閉館になっている。近くに適切な会場がない。(今は休み)

【その他業種】

今後のへの影響

今のところ影響はないが、少しずつ少しずつ仕事が減りそうです。

新型コロナウイルス感染症により、影響を受けているお客様からのご相談を承っています。

4. 商工会の支援数

項目	支援内容	相談数
融資	日本政策公庫 新型コロナ対策融資	70
	マル経融資	3
助成金	雇用調整助成金	50
	小学校等休業助成金	7
給付金	持続化給付金	30
補助金	小規模事業者持続化補助金	15
	経営力向上事業費補助金	2
	ものづくり補助金	4

「融資相談」が最も多く、飲食業を中心に運転資金の借入相談に応じている。
続いて多いのが、売上減少により時間退縮営業や従業員の出勤日数削減など、休業（一部休業）に対応するため、「雇用調整助成金」の相談が多かった。
持続化補助金・経営力向上補助金・モノづくり補助金等の「補助金」は自己負担の資金投資が必要であることから、景気の状態を見ながら実施時期を見定める事業所が増えている。